

宇治茶農家を目指しませんか？

京都府 宇治茶実践型学舎



京都を代表する農産物のひとつである
「宇治茶」

その将来を担う農業者を育成するため、
令和元年度から宇治茶実践型学舎事業を
開始いたしました。

宇治茶農家への道 その①

■見学会で現地を知る

茶産地の見学を行い、茶農家の仕事の様子や定住することとなる地域の特徴・生活環境を見学して頂きます。

宇治茶農家への道 その②

■インターンシップで茶農家の仕事を知る

就農インターンシップ（短期タイプ・長期タイプ）により、茶農家と共に茶園管理作業や製茶作業を行い、自身の茶業経営の適性など判断して頂きます。

就農の意志が固まれば、定住先の住居の確保、就農に向けた事業利活用など支援を行います。

宇治茶農家への道 その③

■実践型学舎で夢の実現へ！

就農に向けた宇治茶実践型学舎で2年間の研修

1年目は茶業研究所内において、茶園管理、製造実習、座学など基本技術の習得を行い、2年目は、就農予定地を中心とした茶園管理、製造を行い、自営就農または雇用就業を目指します。

研修の詳細は裏面へ！ →

募集定員・修業年限

募集定員若干名、修業年限2年

募集対象者

一定の茶栽培経験を有し、茶業経営を目指す概ね40歳未満の就農希望者で、経営する茶園の地域に定住し、茶業経営に従事できる者

研修内容

- ◆栽培技術
茶園の栽培管理技術実習及び座学
(育種、茶園栽培、施肥管理、病虫害防除etc)
- ◆製造技術
揉み茶製造、てん茶製造、再製技術に関する実習及び座学
- ◆茶を利用した加工技術
農商工連携や6次産業化に繋がる農産加工研修
- ◆茶業経営
原価計算からマーケティングまでの経営研修や府内茶農家、関係機関との交流

募集スケジュール

募集期間：随時（未経験の方の場合、選考前に就農インターンシップに参加していただきます。）

面接：応募時に調整



問い合わせ先

連絡先

受付時間

宇治茶実践型学舎
(京都府茶業研究所内)

Tel:0774-22-5577

月曜～金曜
8:30～17:15

京都府経営支援・
担い手育成課

Tel:075-414-4942

月曜～金曜
8:30～17:15

(一社) 京都府農業会議
農林水産業ジョブカフェ

Tel:075-682-1800
URL:[https://www.agrk.or.jp/
kyoto-j/agriculture/](https://www.agrk.or.jp/kyoto-j/agriculture/)

月曜～土曜
9:00～12:00
13:00～16:00

宇治茶の担い手育成を目指した 「宇治茶実践型学舎について」



京都府では、宇治茶生産を担う新規就農者を応援する制度として、令和元年に宇治茶実践型学舎事業を設立しました。

数日間～数ヶ月のインターンシップ研修で茶業作業を体験後、本格的に茶農家として必要な研修を2年間実施します。

研修終了後には、スムーズに茶業経営が開始できるよう支援を行います。

就農までのスケジュール



第1ステップ

第2ステップ

第3ステップ

まずは体験！

2年間の実践研修で
茶業技術の習得！

茶業経営の開始！

就農インターンシップ事業

プレイン
ターンシ
ップの実
施

1～3日
程度

就農イン
ターンシ
ップの実
施
(農業法人、
個人農家)



最大6か月

宇治茶実践型学舎 (茶業研究所)

1年目

〈茶研中心〉

研究所で座学
栽培実習
製造実習

2年目

〈就農先中心〉

就農先となる
現地において
実地研修



就業・就農

茶農家の行う栽培・製茶作業を通じ、就農についてよく考えましょう

茶業経営に必要な知識・技術を身につけると共に、就農先の茶園で実践経験を積みます。また就農地についての住居探しも行います

利用可能な給付金制度
農業次世代人材投資育成資金（経営開始型）
最長5年
給付金1人150万円※
夫婦225万円※

※ 一定要件有り

利用可能な給付金制度
農業次世代人材投資育成資金（準備型）
最長2年 給付金1人150万円※

※ 一定要件有り

